

渋谷工業株式会社



錠前ブランド『Clavis』をはじめ
建築金物を多数製造

- 本社所在地：兵庫県加西市西上野町字西村中245番地の1
- 事業概要：建築金物製造業
- 常時使用する従業員：202名
(2026年3月時点)
- 現在の売上高：7.3億円
(2025年3月期)
- 法人番号：8140001076258
- Web：
<https://www.shibutani.co.jp/kogyo/index.html>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
石橋 芳男

明日をもっと快適に

シブタニグループが目指す姿は、錠前ブランド「Clavis」、スマートロックブランド「Tebra」を軸に、住宅・非住宅のDX化を推進し、スマートホーム関連製品の提供を加速させることです。

「明日をもっと快適に」するものづくりは、あくなき探究心によって、究極の品質・価格・納期をお客様に提供し、安全・安心・快適な未来に貢献することです。これを実現する2つの強みが、弊社にあります。一つは、金型作成から組立までを一貫生産できる自社技術と設備。もう一つは、グループ連携による開発・製造・販売体制が生み出す機動力と柔軟性です。これらの強みを生かし、今後もオンリーワン商品の市場提供を支えていきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

スマートロック市場の需要増加に対応するため、生産キャパシティを拡大し、2030年の売上100億円超達成を目指します。



課題

- 都心部での高級マンションの増加やリフォーム需要の増加、民泊やシェアオフィスの増加など多様な鍵の需要が増加しており、製造キャパシティの増加が必須。
- 工場や設備の老朽化が進んでおり、工場増設や設備入替が必要。
- 開発部門と製造部門、工場と倉庫が物理的に離れており、連携が難しい。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 製造キャパシティ増加
→工場を増設や生産設備を導入し、生産能力を拡大
- ② 生産性向上
→開発部門の拠点を移設し、製造部門と隣接することで、品質向上とスピーディなものづくりを実現。
工場と倉庫を隣接して運営。AGV導入で輸送コスト削減。
自動組立機を筆頭とした最新機器導入による省人化を実現。
- ③ 労働環境の改善
→完全屋内作業や休憩スペース等の設置など健康投資も実現。

実施体制

- 新工場を設立、新設備導入により生産性アップ
- 一貫生産体制の深化のため、開発拠点の異動
設計～製造～流通までをスムーズに行い、
短納期・高品質で柔軟なカスタマイズ対応を実現
- 生産工程の見える化・自動化、社内業務DXを行う
- 自動組立機の導入により省人化、労働負荷を軽減
- 職場環境、給与待遇の改善など

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです